

2022年度 事業報告書

(2022年7月1日～2023年6月30日)

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

1 事業の成果

●2022年度は多文化共生の課題や活動を外部団体と協働する機会が増えました。協働することで私たちの事業も変化しました。社会福祉協議会のフードパントリー等に協力することで、困窮する外国人住民への生活支援が一定補えるため、当団体のフードバンク活動は12月で終了し、緊急支援のみ継続しています。また災害ボランティアセンターが実施する外国人防災リーダー育成事業に、事業パートナーとして参加協力することで、双方の専門性が活かされ、効果的かつ学びの多いものとなりました。

●生活相談、若者サポート、既卒者進学支援にも継続的に取り組みました。6月には「つたまる無料マルシェ」を開催し、ボランティアと共に行う新しい支援の形が出来つつあります。

●前年から引き続き会員や地域住民の方から寄付を頂きました。寄付米330kgは直接支援の支えとなりました。

●中期計画を刷新するはずでしたが、続くコロナ禍で臨時的対応も多く、その活動時間を十分とることが出来ませんでした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(外)	受益対象者の範囲	支出額(千円)
語学講座	日本語講座	通期	事務所 企業教室等	7人	プライベート2名 実習生等約50名	4,055
	外国語講座	通期	事務所 企業教室等	0人	なし	
多文化理解と国際協力の推進	多文化理解講座講師派遣 コーディネート	通期	事務所 伊賀地区	7人	児童生徒・市民・行政 職員等 約1149名	207
多文化共生及びまちづくりに寄与するための多言語通訳翻訳事業	翻訳事業	通期	事務所 三重県下	約50人	地域住民・個人 団体・行政・企業	2,594
	通訳事業	通期	事務所 三重県下	約30人	地域住民・個人 団体・行政・企業	2,462
異文化ルーツの人たちへの支援事業	多文化共生受託事業 (外国人向け防災セミナー)	通期	事務所 伊賀地区	5人	地域住民・個人 団体・行政	648
	多文化生活支援事業 (県コロナ啓発③④) (生活相談/若者サポート)	通期	事務所 伊賀地区	4人	地域住民・個人 団体・行政	367
	伊賀市 ささゆり教室 受託 2022年後半+2023年前半	7月～ 6月	事務所 伊賀地区	約40人	児童生徒約50名	2,089
多文化共生の地域団体への支援	事務局代行	通期	事務所	3人	市民活動団体1	31